

東京剣連だより



第98号

Tokyo Kendo Federation News

第65回東京剣道祭日本剣道形演武



第61回東京都居合道大会奨励賞

剣道人口回復に向けて	西山 貢	1
事故防止のため倫理について再認識を	倫理委員会	2
新役員		3
令和6年度事業報告		6
令和6年度決算		7
令和7年度予算		8
加盟団体の段位別・登録者集計報告		9
東京都剣道段位別受審者(申込者)数の推移		10
大会記録・報告		11
都知事を表敬訪問		16
審査会報告		17
麻酔のお話し(1)	荻原幸彦	21
居合道部会活動報告	伊藤繁男	24
杖道部会活動報告	小林正明	24
支部活動報告		25

第65回東京剣道祭杖道演武





剣道人口回復に向けて

一般財団法人東京都剣道連盟
広報委員長

西山 貢

コロナ禍によって激減した剣道人口も、徐々に回復しつつあります。しかし、コロナ前に戻るだけでは十分とはいません。さらに増やすために、どのような手を打てばいいのでしょうか。

これでも、大会や剣道祭などのイベントを開催し、多くの方に来ていただき、マスコミなどを通じて周知を図つてまいりました。しかし、最近の情報伝達の手法は大きく変わつてきました。マスコミなどよりも、SNS (Social Networking Service) などのソーシャルメディア、ネットを使ったコミュニケーションが、伝達速度も速く、より広範囲な影響を持つようになつてきました。先の兵庫県知事選挙の結果がそのことをはつきりと示しました。

剣道の段位別受審者の数の推移をみると、初段受審者の数が伸び悩んでいるのが分かります。つまり新しい人が入つてきていないということです。特に剣道を知らない若い方たちに、剣道について興味を持つていただかなければならぬのです。そのためにはSNSをもつと活用する必要があります。

ある会社が18歳から27歳のいわゆる「Z世代」に調査したところ、「普段よく目にする広告」で一番多かったのがSNS広告で72%、次いで動画広告51%、テレビ広告37%と続き、新聞広告は10%、雑誌広告は5%でした。主要SNSのユーザー数は、昨年時点でLINEが9700万人、YouTubeが7370万人、X(旧Twitter)

が6700万人ということです。10代から30代の方たちは95%以上が上の二つを利用しています。また、他の調査で、若い世代でSNSしか見ないという人が63%に上るという結果も出ています。

こうした状況の中で、若い人たちに剣道を知つてもらい、始めてもらうには、SNSをもつと活用しなければなりません。「東京剣連だより」の裏表紙にはホームページのQRコードを入れています。京都での全日本剣道演武大会では5月2日の開会式から始まって4日までのすべての演武をYouTubeでライブ中継し、その録画はいつでも見ることができます。このような例をもつと増やしていくかなければなりません。

SNSの活用方法を熟知しているのは、SNSを使いこなしていよい世代の方たちです。剣道人口をさらに増やすためには、若い方たちの知恵をもつと引き出すことができるような体制を作る必要があります。

SNSの強みは、自分が受けた情報をコピーし、転送することによって他の人にも広めることができることです。剣道連盟の会員の方たちにも、自分たちのやつている剣道・居合道・杖道が、いかに楽しい、面白い、いいものであるかを自らも積極的に発信し、ほかからの情報を転送していただきたいと思います。剣道人口の増加、剣道の発展は、若い会員の方たちの双肩にかかるのです。

事故防止のため倫理について再認識を

一般財団法人東京都剣道連盟 倫理委員会

令和7年1月に、某加盟団体で剣道指導中に木刀による殴打事案

が起こりました。某道場の指導者が同道場生徒である小学1年の女子に、同人の頭頂部を同人が着用していた面の上から手に持つていた木刀で1回殴打するなどし、その結果、症状の継続が一ヶ月程度見込まれ、約半年間の加療をする頭部打撲、脳震盪及び約1年間の経過観察を要する脳震盪後症候群の傷害を負わせました。被害者の親が警察に通報し、警察は現場検証と加害者に対する事情聴取を行いました。

全剣連からの通報により、倫理委員会としては会長からの諮問を受け、複数の関係者及び当事者からの事情聴取を行った上、3月初めに加盟団体が当該指導者を除名処分とした後に、当該指導者に対して弁明の機会を与えた上で登録会員資格停止2年間の処分を会長に答申し、会長は答申通り処分を決定しました。東剣連の綱紀規程には処分として除名、登録会員資格の停止、自主返納勧告、返上、そして厳重注意があり、また期間も一定期間から永久まであります

が、本人の反省度等を総合的に考慮しました。

本件の事実調査を行った過程で明らかになつたことがあります。それは当該道場では常日頃からパワー・ハラスメントを疑われてもやむを得ない怒号が生徒に浴びせられていたことです。したがつて、事

故は起ころべくして起こつたといえます。

1件の重大事故の背後には29件の軽微な事故と300件の事故の一歩手前の出来事がある、というハインリッヒの法則があります。今回のような重大事故の背後には30件近い軽微な事故や事故に至らない出来事があつたはずで、その時点で思い切つた対策を講じておけば、重大事故は未然防止できたといえましょう。

今回の事案を受けて東剣連としては会長名で、第一に加盟団体・役員等に対し、本件に関する通達を出しました。第二に対象者が所属する加盟団体に対し、ガバナンスの改善書簡を出しました。第三に令和7年度の各ブロック講習会等における倫理講話では本事案の教訓と対策について説明し、また倫理に関する動画コンテンツをホームページに掲載する事を検討中です。なお既に令和6年度末に行われました理事・評議員会及び令和7年度6月に改選された理事会では、本事案を紹介し対策等について講話を行いました。

会員個々人におかれましては、パワー・ハラスメントやセクシャル・ハラスメントといった反倫理行為の芽を早く摘むために、指導者や剣道家一人一人が自らの稽古や稽古外での振る舞いを見直してほしいと思います。

倫理委員 ◎太田文雄・佐藤穂貴
佐々木雅一・寺嶋愛子

医学委員 ◎荻原幸彦・塙原清彰
前田秀将・越智小枝

辻 収彥

女性委員 ◎吉岡成子・大里史織
寺地里美・井上まゆみ

大崎香織・野崎由起子
関塚洋子

IT委員 ◎柳田要一・藤井幹雄
藤野 靖・河野達朗

廣報委員 ◎西山 貢・大岡澄夫
目黒秀治・柳 徹
藤野 靖

福島浩司

東京都剣道連盟杖道部会

令和七・八年度新役員

(順不同・敬称略)

会長	小林正明	副会長	藤崎興朗	理事長	平木茂	常任理事	椿三夫・森井美津男
事務局長	田中角和敏・藤原敏成	事計	堀江克明・宗形力夫	会計	三浦康典・藤原敏成	事務局長	田中角和敏・藤原敏成
横河 佛 市 竹 築 堀 矢 厚 竹 神 村 笠 田 松 青 堀 三	浦 康 典・藤 原 敏 成	事計	江 角 和 敏・宗 形 力 夫	会計	椿 三 夫・森 井 美 津 男	常任理事	椿三夫・森井美津男
尾辺 井 村 侯 場 口 内 屋 上 山 原 道 遼 太 郎 岳 田 村 田 松 青 堀 三	和 敏・宗 形 力 夫	事務局長	江 角 和 敏・宗 形 力 夫	事務局長	椿 三 夫・森 井 美 津 男	副会長	椿 三 夫・森 井 美 津 男
正喜 理 文 松 正 克 真 知 子 靖 正 善 四 郎 定 次 遼 太 郎 岳 田 村 田 松 青 堀 三	和 敏・宗 形 力 夫	会計	江 角 和 敏・宗 形 力 夫	会計	椿 三 夫・森 井 美 津 男	会長	椿 三 夫・森 井 美 津 男
和隆 恵 康 夫 明 明 中 志 雄 幸 星 寺 道 成 遼 太 郎 岳 田 村 田 松 青 堀 三	和 敏・宗 形 力 夫	事務局長	江 角 和 敏・宗 形 力 夫	事務局長	椿 三 夫・森 井 美 津 男	副会長	椿 三 夫・森 井 美 津 男
田山 大 田 澤 入 西 中 志 雄 幸 星 寺 道 成 遼 太 郎 岳 田 村 田 松 青 堀 三	和 敏・宗 形 力 夫	会計	江 角 和 敏・宗 形 力 夫	会計	椿 三 夫・森 井 美 津 男	理事長	椿 三 夫・森 井 美 津 男
村崎 場 中 本 江 山 村 賀 門 村 羽 藤 集 沼 一 山 都 榮 一 三	和 敏・宗 形 力 夫	事務局長	江 角 和 敏・宗 形 力 夫	事務局長	椿 三 夫・森 井 美 津 男	常任理事	椿 三 夫・森 井 美 津 男
岳俊 慎 俊 一 郎 則 美 雪 貢 理 恵 子 紀 亮 公 重 豪 知 健 映 一 二 益	和 敏・宗 形 力 夫	会計	江 角 和 敏・宗 形 力 夫	会計	椿 三 夫・森 井 美 津 男	副会長	椿 三 夫・森 井 美 津 男
洋潤 賢 賢 一 郎 男 雪 貢 理 恵 子 紀 久 光 紀 一 二 益	和 敏・宗 形 力 夫	事務局長	江 角 和 敏・宗 形 力 夫	事務局長	椿 三 夫・森 井 美 津 男	会長	椿 三 夫・森 井 美 津 男

顧監

問事

草野 靖太郎

荒井 光男

井上 靖之

井上 靖之

洋大

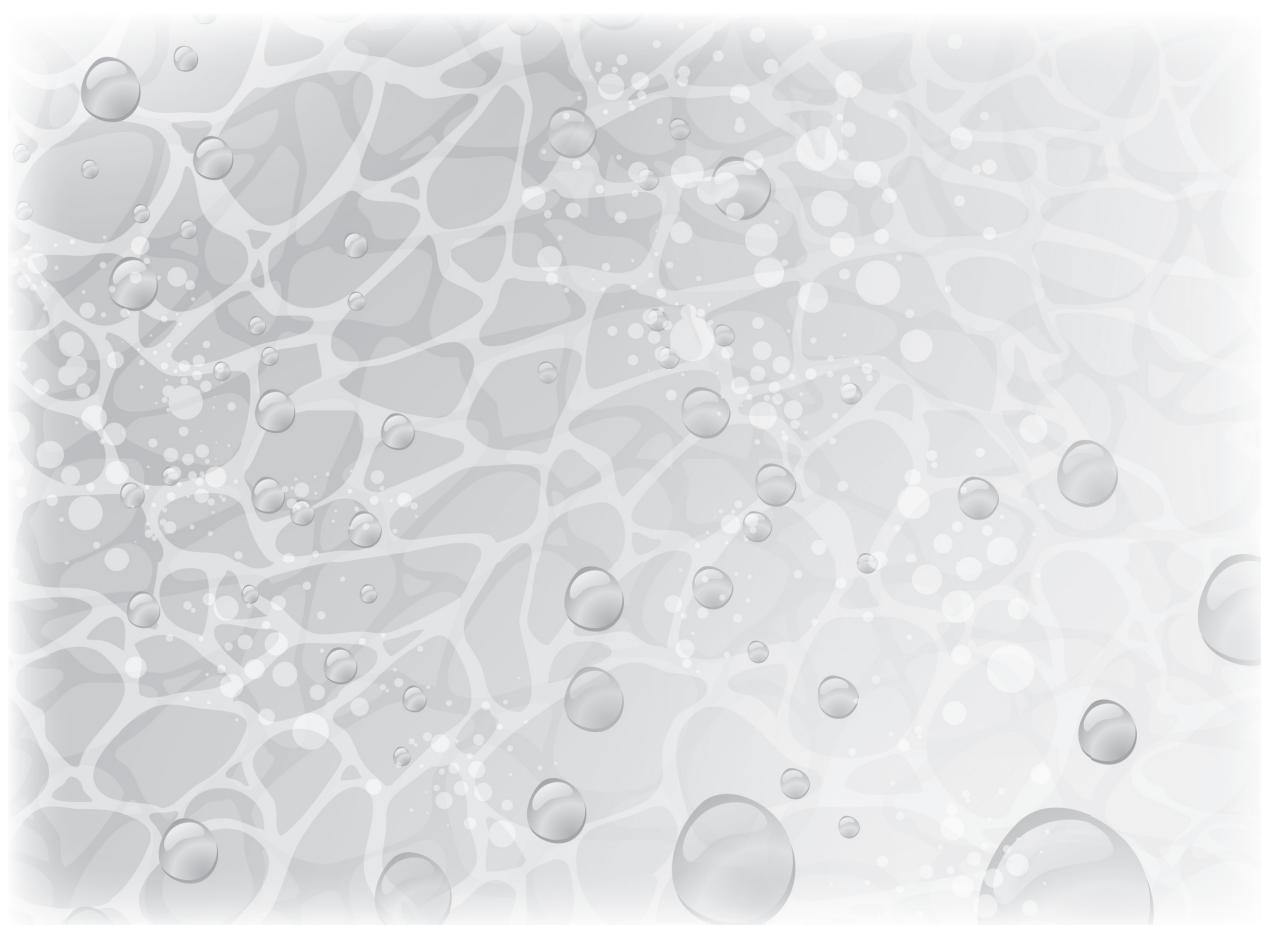
洋大

里耕

里耕

平也

平也



〔4月〕令和6年度事業報告

令和6年度剣道・居合道・杖道四・五段審査会の結果

	年月日	段位	受審者	実技合格者	形・学科不合格者	合格者	合格率	再受審者	再受審合格者
剣道	R6.4.27	四	221人	86人	1人	85人	38.5%	6人	6人
		五	261	56	4	52	19.9	3	2
	R6.11.30	四	455	187	11	176	38.7	1	1
		五	330	86	3	83	25.2	3	3
	R7.2.1	四	268	126	4	122	45.5	9	9
		五	230	81	0	81	35.2	4	4
居合道	R6.9.28	四	60	24	1	23	38.3	1	1
		五	37	15	1	14	37.8	0	0
	R7.3.22	四	48	12	0	12	25.0	1	1
		五	30	11	0	11	36.7	1	1
杖道	R6.10.26	四	28	13	0	13	46.4	0	0
		五	22	12	0	12	54.5	0	0
	R7.3.15	四	26	18	0	18	69.2	0	0
		五	13	3	0	3	23.1	0	0

令和6年度収支計算書内訳表

(単位：円)

科 目	一般会計
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
基本財産運用収入	1,698
特定資産運用収入	12,027
会費収入	13,488,000
事業収入	103,107,890
普及事業収入	2,713,200
講習会事業収入	2,934,900
大会会費収入	6,513,200
審査登録料収入	47,839,169
補助金等収入	43,107,421
雑収入	7,656,142
事業活動収入計	1,095,168
	125,360,925
2. 事業活動支出	
事業費支出	67,137,580
指導普及事業支出	4,931,463
講習会事業支出	5,219,010
育成強化事業支出	7,780,973
大会事業支出	32,950,426
大会派遣事業支出	3,932,141
審査会事業支出	11,980,826
功労者表彰事業支出	342,741
管理費支出	57,986,285
人件費支出	29,792,398
会議費支出	6,477,534
物件費支出	6,397,871
租税公課支出	9,296,590
支払保険料支出	23,900
分担金支出	3,140,000
雑費支出	2,857,992
事業活動支出計	125,123,865
事業活動収支差額	237,060
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
特定資産	2,333,150
固定資産取得支出	778,800
投資活動支出計	3,111,950
投資活動収支差額	△ 3,111,950
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
当期収支差額	△ 2,874,890
前期繰越収支差額	262,667,911
次期繰越収支差額	259,793,021

令和7年度收支予算書内訳表

(単位：円)

科目	一般会計
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
基 本 財 産 運 用 収 入	75,000
特 定 資 産 運 用 収 入	69,000
会 費 収 入	13,520,000
事 業 収 入	110,436,397
普 及 費 収 入	2,948,000
講 習 会 事 業 収 入	3,000,000
大 会 費 収 入	6,439,300
審 査 等 参 加 料 収 入	50,056,075
登 錄 料 収 入	47,993,022
補 助 金 等 収 入	8,335,000
雜 収 入	460,000
事業活動収入計	132,895,397
2. 事業活動支出	
事 業 費 支 出	69,364,000
指 導 普 及 事 業 支 出	4,602,000
講 習 会 事 業 支 出	5,150,000
育 成 強 化 事 業 支 出	8,663,000
大 会 事 業 支 出	33,860,000
大 会 派 遣 事 業 支 出	4,169,000
審 査 会 事 業 支 出	12,120,000
功 劳 者 表 彰 事 業 支 出	800,000
管 理 費 支 出	62,320,000
人 件 費 支 出	32,240,000
会 議 費 支 出	7,000,000
物 件 費 支 出	7,290,000
租 税 公 課 支 出	10,100,000
支 払 保 険 料 支 出	50,000
分 担 金 支 出	3,140,000
雜 費 支 出	2,500,000
事業活動支出計	131,684,000
事業活動収支差額	1,211,397
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
特 定 資 產	2,783,600
投資活動支出計	2,783,600
投資活動収支差額	△ 2,783,600
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	△ 1,572,203

令和6年度加盟団体の段位別・登録者集計報告

昨年度は各団体皆様のご理解とご協力により、団体別・段位別登録者数が明確になりました。
感謝申し上げます。

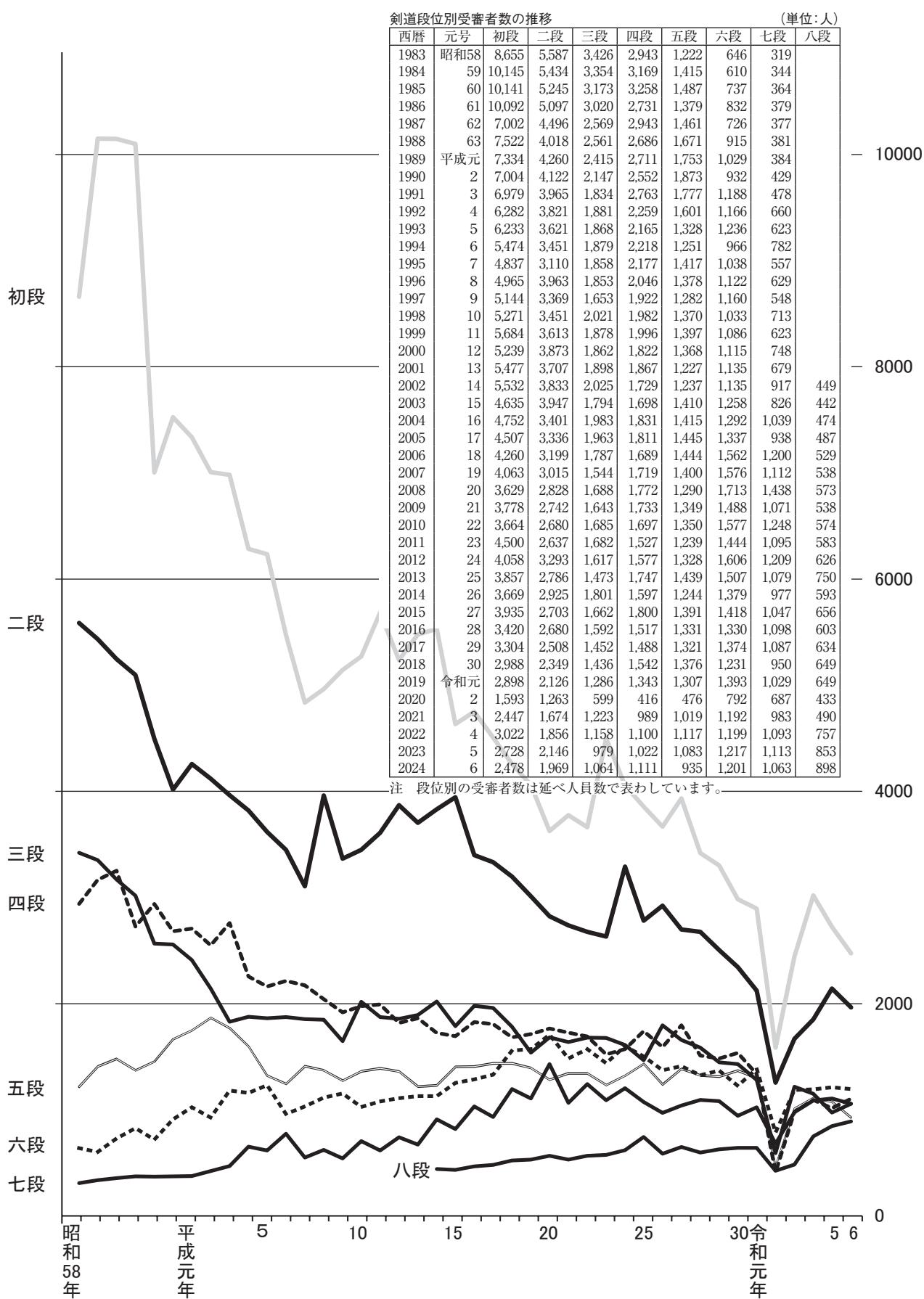
この表を基に更に剣道人口の増加を目指し、一層の普及振興にご尽力いただきたいと思います。

令和7年3月31日現在(単位:人)

	初段	(前年比)	二段	(前年比)	三段	(前年比)	四段	(前年比)	五段	(前年比)	六段	(前年比)	七段	(前年比)	八段	(前年比)	6年度	(前年比)
千代田	54	8	56	10	75	▲11	105	▲11	89	▲8	97	▲6	127	2	3	▲2	606	▲18
中央	38	▲2	44	8	90	▲19	105	▲2	79	0	37	▲10	80	6	2	▲1	475	▲20
台東	33	▲8	45	▲3	56	▲5	29	1	39	▲1	39	▲1	41	5	3	0	285	▲12
文京	71	6	56	7	38	5	38	11	35	▲1	22	0	32	▲2	0	292	26	
墨田	30	▲7	29	3	54	10	40	▲1	32	▲3	23	▲3	36	7	0	244	6	
江東	39	2	30	▲20	32	2	40	2	42	▲2	39	5	37	▲1	2	0	261	▲12
葛飾	48	10	41	▲2	65	9	58	▲2	70	0	60	4	67	1	0	409	20	
江戸川	79	▲10	62	▲3	50	▲17	70	5	54	▲9	62	4	54	2	4	0	435	▲28
足立	67	▲6	67	0	95	6	67	▲6	60	0	71	▲2	85	▲1	5	1	517	▲8
新宿	53	▲1	61	9	79	7	26	▲4	25	▲7	40	0	64	3	5	0	353	7
中野	52	▲27	62	▲8	44	▲10	42	▲1	68	▲14	62	▲3	79	1	5	▲1	414	▲63
杉並	88	▲15	112	0	69	0	50	▲2	54	1	52	▲1	81	1	2	0	508	▲16
渋谷	35	▲3	43	▲1	35	10	40	8	51	4	41	1	59	4	1	0	305	23
世田谷	128	2	96	▲32	104	▲5	83	▲2	78	▲5	62	6	85	0	8	0	644	▲36
港	62	▲27	78	4	42	▲4	67	13	31	▲11	37	2	51	2	3	0	371	▲21
品川	34	▲12	31	▲2	28	1	36	1	48	3	47	0	53	0	3	0	280	▲9
目黒	59	15	35	▲2	35	▲3	42	7	42	▲5	28	2	47	4	1	0	289	18
大田	83	12	63	▲7	82	▲3	92	▲1	95	▲4	70	2	114	5	2	0	601	4
豊島	138	▲63	103	▲8	57	▲13	44	▲3	25	5	31	▲5	48	1	1	0	447	▲86
北	57	▲38	71	9	54	▲1	52	1	43	▲5	50	3	70	1		0	397	▲30
荒川	22	▲5	18	▲2	24	1	28	▲3	39	2	19	▲1	40	0		0	190	▲8
板橋	130	54	66	6	94	5	93	0	65	▲4	77	▲2	109	4	6	0	640	63
練馬	104	▲15	138	▲6	122	▲1	96	6	66	▲17	77	2	99	5	1	0	703	▲26
西東京	744	▲63	772	12	569	3	526	7	488	▲51	511	34	724	43	15	▲1	4,349	▲16
警視庁	1,006	▲101	872	▲113	642	▲16	702	26	843	20	354	28	363	25	41	3	4,823	▲128
皇宮	109	20	111	1	143	▲9	37	3	17	▲3	18	1	16	3	5	0	456	16
法務	10	▲3	18	1	35	9	85	6	75	0	42	▲5	48	▲2		0	313	6
自衛隊	12	▲1	10	▲2	25	▲5	29	▲1	25	▲1	33	▲3	54	3	3	1	191	▲9
消防庁	6	▲2	16	▲6	71	▲11	53	▲6	34	▲6	33	▲1	47	0		0	260	▲32
交通局	17	0	29	0	52	▲2	30	▲2	25	0	20	▲2	38	0		0	211	▲6
学連剣	0	0	2	1	8	▲4	26	4	33	▲4	42	▲4	98	4	16	0	225	▲3
学生ク	116	32	179	14	738	46	228	▲36	1	1		0		0		0	1,262	57
高体連	482	▲23	1,402	43	1,030	25	11	▲2	18	2	32	1	41	5	4	0	3,020	51
居合道	217	21	241	21	277	▲15	237	3	237	19	142	▲4	148	▲1	11	1	1,510	45
杖道	100	26	93	▲1	116	▲25	90	11	102	1	60	▲1	45	2	14	1	620	14
計	4,323	▲224	5,152	▲69	5,130	▲40	3,397	30	3,128	▲103	2,430	41	3,180	132	166	2	26,906	▲231

※各段位の右側の数字は前年度との会員数増減を記載しており▲は減を表わしています。

東京都における剣道段位別受審者(申込者)数の推移



**大
会
記
録**

第二十回東京都形剣道大会

令和6年12月22日

於 新宿スポーツセンター

三段以下の部

優勝 清水 大稀（警視庁）

中 清隆（警視庁）

第二位 菅原 瑛仁（高体連B）

第三位 熊上 航琉（自衛隊）

第四位 木村 政彦（自衛隊）

第五位 木邑 菜緒（台東）

第六位 大和田 恵（台東）

第七位 中嶋 謙（江戸川）

第八位 松本 優佑（江戸川）

四・五段の部

優勝 上条 将己（警視庁）

谷 広大（警視庁）

第二位 田中亜琉伝（西東京A）

第三位 森岡 潤家（西東京A）

第四位 堀内 理（大田）

第五位 中林 宏文（大田）

第六位 上野 雄也（自衛隊）

第七位 本田喜久雄（自衛隊）

第八位 田代 勇貴（足立）

第九位 橋本 侑樹（足立）

第十位 松沢 辰彦（警視庁）

第十一位 海保 浩孝（警視庁）

第十二位 佐々木 豊（江戸川）

第十三位 山寄 龍一（江戸川）

準々決勝

第七十三回東京都剣道大会
令和7年2月2日

於 東京武道館



第20回東京都形剣道大会日本剣道形演武

第三位 船谷 幸子（西東京A）
中井 哲慈（西東京B）
佐々木裕太（新宿）

準決勝
警視庁A 4-1 警視庁C
警視庁B 5-1 皇宮

決勝
警視庁A 5-0 警視庁B

第七十三回全日本都道府県対抗剣道
優勝大会東京都予選会
令和7年2月8日

於 東京武道館

大将の部

優勝 原田 悟（警視庁）
第二位 田中 孝和（渋谷）

副将の部
優勝 岩川 力（港）
第二位 本川 耕平（港）



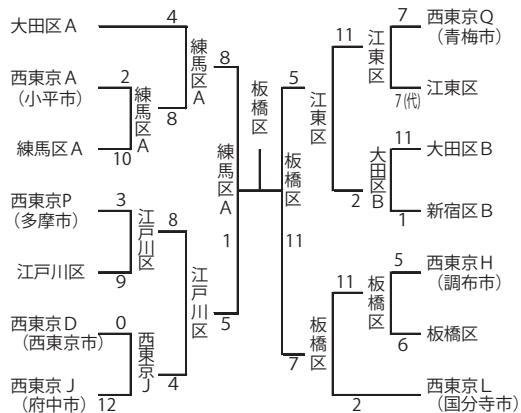
第73回東京都剣道大会優勝チーム警視庁



第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会
東京都予選会各部門優勝者

優	秀	中	學	選
山本	杉本	伊藤	佳奈	(練馬区)
権瓶	泰誠	月詩	(青梅市)	(府中市)
五年生	力毅	(板橋区)	希風	(江東区)
五年生	天内	一乃	(大田区)	(板橋区)
五年生	川瀬	理渡	(練馬区)	(江戸川区)
五年生	才津	郁翔	(府中市)	(江戸川区)
五年生	平澤	璃乃	(江戸川区)	(江戸川区)
五年生	沖山	瑛斗	(江東区)	(板橋区)
五年生	鈴木	瑛斗	(江東区)	(板橋区)
五年生	権瓶	美咲子	(江東区)	(板橋区)
五年生	佐藤	希風	(板橋区)	(板橋区)

第二十回 東京都少年剣道大会



第20回東京都少年剣道大会 木刀による剣道基本技稽古法試合

於 東京武道館	優秀試合者
第一試合場	鈴木 隆徳（台東）
土屋 武大（北海道）	関塚 直貴（警視庁）
佐藤 国隆（皇宮）	西村 直人（警視庁）
第二試合場	



第65回 東京剣道祭競士の部 演武

河内	中谷	明子	和也
（警視庁）	（西東京）	（栃木）	（江戸川）
坂屋	道浩	佳英	
宇野	文祥	（自衛隊）	
保	清和	（茨城）	
梯	日出嗣	（板橋）	
大野	隆弘	（板橋）	
日高	亨	（墨田）	
石橋	陽平	（警視庁）	
神崎	力	（西東京）	
岡本	徹	（大田）	

北城	藤田	和幸	(警視庁)
仁歩	満	(文京)	
第三試合場	隆司	(板橋)	
八島	真彌	(品川)	
吉野	麦	(千代田)	
荒武	秀春	(警視庁)	
伊垣	誠	(葛飾)	
第四試合場	西山	晶造	(港)
上田	秀介	(江戸川)	
安川	康雄	(警視庁)	
佐々木鉄也	（西東京）		
第五試合場	大串真裕美	(台東)	
平島	聖大	(警視庁)	
落合	弥生	(茨城)	
副島	孝一	(警視庁)	
第六試合場			

第七十八回東京都スポーツ大会

令和7年5月11日

於 東京武道館

準決勝

板橋区 4—1 中野区
千代田区 1—1 大田区

決 勝

板橋区 2—3 千代田区



第78回東京都スポーツ大会試合



第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会
各部門優勝者



第79回国民スポーツ大会
剣道競技選手選考会試合

中堅・三将の部

優勝 近藤 美洸 (警視庁)

第二位 寺地はるか (千代田)

次鋒の部

北井 沙樹 (墨田区)

先鋒の部 木元 美麗 (高体連推薦)

第79回国民スポーツ大会剣道競技選手選考会
令和7年5月20日
於 東京武道館

成年男子の部

大将 岡本 和明 (警視庁)

副将 権瓶 功泰 (警視庁)

中堅 遅野井直樹 (警視庁)

次鋒 宮本 敬太 (警視庁)

先鋒 大平 翔士 (警視庁)

成年女子の部

大将 大串真裕美 (台東)

中堅 二宮 恭子 (西東京)

先鋒 佐藤みのり (警視庁)

第十七回東京都女子年齢別剣道大会

令和7年5月24日

於 東京武道館

ばらの部

優勝 高橋 実希 (消防庁)

第二位 内田 茜 (西東京)

第三位 植沢 悠衣 (法務)

第三位 堀之内 麗 (墨田)

敢闘賞 村川 緑萌 (皇宮)

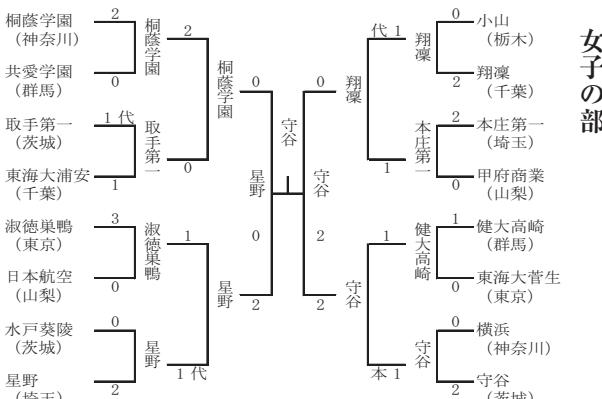
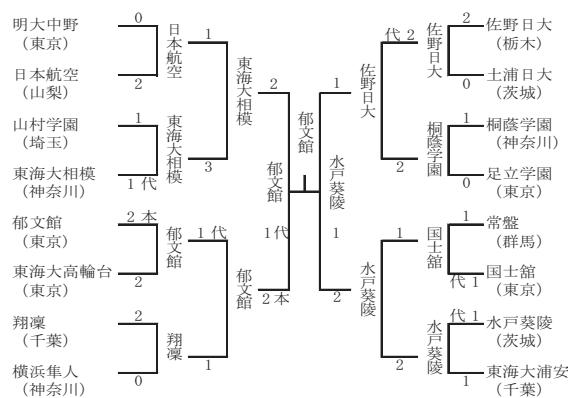
敢闘賞 大野 天音 (板橋)

山田 成美 (西東京)



会第17回東京都女子年齢別剣道大会ばたんの部入賞者

東京剣連だより





全日本剣道選手権大会優勝 全日本女子剣道選手権大会優勝

都知事を表敬訪問

東京剣連だより97号でもお伝えしました通り、昨年11月3日に開催された第72回全日本剣道選手権大会、第63回全日本女子剣道選手権大会で、東京都代表の竹ノ内佑也選手（警視庁）、近藤美洸選手（警視庁）が、見事、優勝されました。男女とも東京都の選手が制覇するという快挙を東京都知事に報告するため、1月20日、竹ノ内選手、近藤選手が、千葉胤道会長とともに小池百合子知事を表敬訪問しました。東京都剣道連盟からは、太田健一郎副会長、久保木優副会長兼専務理事、平尾泰常任理事も同道しました。

訪問の場には、小池知事の他に、都議会議員、都庁幹部も同席され、一同、温かい歓迎を受けました。竹ノ内選手から、10年ぶり2度目の優勝の報告、近藤選手からは出場10回目にしての念願の初優勝の報告がそれぞれなされました。

これに対し、小池知事からは、両選手とも警視庁の警察官ということに触れ、東京都民の安全を守つてくれてることへの謝辞が述べられました。また、東京都スポーツ局の方からは、警視庁の選手の1日について活発な質問がありましたが、稽古漬けの様子を聞いて大変驚いておられました。両選手からは、今年の大会への抱負も述べられ、最後に記念撮影をして表敬訪問を終えました。

内木庸隆・御澤勝将・香山美濃
利・矢野陽介・白戸憲也・溝井英

行・佐藤武史・荻田都季江・西川

直宏・平澤豊・長田周一郎・加藤

研郎・中島義治・平井隆・平井潤・

小俣日出男・宇田川明美【警視庁】

廣田千陽【皇宮】寄田直寿【自衛

隊】山中勇輝・平林雄太・西谷昌

幸【消防庁】井上成昭・櫻庭義丈

【学連剣】齋藤海晟・渡邊徳明【高

体連】宮本泰嵩・石橋太加志【ア

メリカ】松山美枝子

四段合格者

【千代田】吉田右恭・渡邊俊介・
名取正人【中央】小川隆志・森裕

道【台東】金成伸絃・村山秀輝

【文京】篠崎立成・今野晶仁【墨

田】大須賀開【葛飾】小野寺明代・
関本督【江戸川】柳川瑠奈・佐々

木穂・松本脩佑・平澤綾子・永吉

浩二・市川哲也【足立】佐々木直

人【新宿】青木祐也【中野】小川

智大・斎藤柱導【杉並】郡司康太

郎・本多圭佑・大石茂【渋谷】伊

藤玄也・木村圭佑・副島達朗・福

住有紗【世田谷】丸山聖樹・風晴

友吾・黒木圭太・武石由貴子・伊

豫田政孝【港】近藤星也・高嶋清

奎・山村颯一郎・井手奈月・阿部

昌利【品川】高野照久・中尾康明

【目黒】佐藤浩作・若松征剛【大

田】中井凜果・近裕太・今西好海・
満江陵太・田中智徳・アザマツト

ウルバシエフ・中村士郎【豊島】

今井幸太・前澤銀惠【北】大地貴

之・今村圭子・平勝己・松原三香

屋武克哲【練馬】中園奈歩・本多

桃子・宮崎海帆・小川敬祐・坂英

樹・古川和恵・中川洋行・吉岡錠

治・渡邊新・奥村吾郎【西東京】

佐藤龍馬・木村勇斗・谷合優希

菜・佐々木千絃・富士川吉穂・畠

中佑介・高島悠・小川達也・伊藤

亜沙日・西原綾太・星野咲希・荻

原大希・柳沼勇作・川上光子・宮

出純・横山佳子・唐津剛磨・米野

洋平・加藤恭央・栗原淳二・坂田

恵・大木貴博・佐藤竜亮・熊本美

栄・ルース希・武末明雄【警視庁】

黒澤翔矢・野口隼・由井宏樹・横

山泰生【自衛隊】久松聖昂・田村

航太郎・松山貴成【消防庁】大崎

慎也【学連剣】宮本莉子【学生】

福富天斗・前野秀明・石井良三・

滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤

井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大

石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・

田島通夫・永田宋典

五段

103

6

13

14

19

27

30

40

47

48

57

59

62

69

93

99

「もう」息の受審者

居合道四・五段審査会 (3月22日於東京武道館)

五段合格者

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

杖道四・五段審査会

(3月15日於東京武道館)

四段

155

2

17

21

28

39

42

58

65

81

83

94

113

140

144

153

153

153

153

153

153

103

114

123

137

151

157

204

231

234

242

245

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

153

五段合格者

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

秋山幸治・秋山優希・関ジユリア
ス・古澤智裕・久間木尚之・原幸
一・中美恵子・高橋直子・赤尾和
子・田近利夫・張月鏪・大上幸二・
栗原敏夫

福富天斗・前野秀明・石井良三・
滝澤賢・島直紀・荒木田将毅・澤
井弘昌・今村行夫・塙田幸一・大
石肇・塩瀬学・菅聖二・藤井徹・
田島通夫・永田宋典

佐藤平・福永靖史・雷衍亭・石垣
雄太朗・奥田恭一・アーロンベラ・
小森真樹・鍋島祐一・萱島真・西
條敦勇・梁瓌獻・高橋長地

剣道四・五段審査会 (4月20日於東京武道館)

五段合格者

千代田・藤井俊輔・藤川智也・
高原悠佑・中央・稗田悠人・墨田

稻田利彦・江東・金子晃・大橋加
奈子・足立・安田慶次郎・吉越通

晴・中野・浅香樹・田原和弘・灰

内木庸隆・御澤勝将・香山美濃
利・矢野陽介・白戸憲也・溝井英

行・佐藤武史・荻田都季江・西川

直宏・平澤豊・長田周一郎・加藤

研郎・中島義治・平井隆・平井潤・

小俣日出男・宇田川明美・警視庁

廣田千陽・皇宮・寄田直寿・自衛

隊・山中勇輝・平林雄太・西谷昌

幸・消防庁・井上成昭・櫻庭義丈

【学連剣】齋藤海晟・渡邊徳明・高

体連・宮本泰嵩・石橋太加志・ア

メリカ・松山美枝子

四段合格者

【千代田】吉田右恭・渡邊俊介・
名取正人・中央・小川隆志・森裕

道・台東・金成伸絃・村山秀輝

【文京】篠崎立成・今野晶仁・墨

田・大須賀開・葛飾・小野寺明代・
関本督・江戸川・柳川瑠奈・佐々

木穂・松本脩佑・平澤綾子・永吉

住智子【杉並】米津比御【品川】木下尚雅・中根舞香・青木千陽
 【大田】山口遙玄・小野愛美・秋元健之・稻永哲二【豊島】山神京介・本木忍【北】野川大気・田中晋太郎【板橋】齋藤優奈・横山雄太・Jun HENTI・小林孝次【練馬】嶋崎武夫【西東京】青木翔威・松井翔太・荒井俊行・渡邊圭一・中本美香・高橋将・吉田次朗・柳沢秀策・平田吉男・小林千里・家光寿美・伊藤円・青木孝夫【警視庁】中武雅幸・奥雄斗・栗本祥希・桐澤かれん・田ノ上さおり【皇宮】小林勇輝【消防庁】赤坂雪乃【交通局】浅見拓也【学連剣】坂本光樹・井上雄貴・青森裕一【高体連】姥原利騎

四段合格者

【千代田】谷省吾【江東】尾辻江里・橋田直隆【葛飾】安川奈緒美

【江戸川】佐藤浩光【足立】福地紗希・高木寿茂・安西哲也【新宿】

江口優花・熊倉淳【中野】見市鈴江原孝志【杉並】藤本陸人【渋谷】

幸路剛志・大歳はるか・牛山敏文【世田谷】大喜多ひなた【港】武捨俊輔・本田倭子・都祭凜【大田】

AlekseyEvdokimov・ゲルティンガーラ【豊島】鈴木英貴【練馬】林武・川端琳晴・伊勢夏葵【西東京】飯塚美咲・佐藤太一・楠木まなか・吉成俊佑・竹測絵里子・山

132 25 四
141 71 段
148 83
213 87
224 91
249 92

96
108
111
116
117
120
127
128
129

241 16 五
18 段
29 43
43 55
55 80
82 88
88 89
112 119
119 132
132 156
156 206
206 231

「もう一息の受審者」

岸丈矩・大平義隆・井澤喬志・村友大祐・富田恭介・岩本和良・團野誠・三田村博・高野拓也・大澤由香里【警視庁】田村雄大・山口康太【法務】江口琉花【自衛隊】中原瑠美・古市晴大・影山一誠・近藤淳也・菊田浩尉・外山義孝・和田毅【学連剣】吉田桃子【学生】木戸田大翔・石崎璃華・熊澤瑛太・國廣敏斗・武田七鶴・湯原虎徹・今野友愛・溝呂木瑠太朗

誤：【警視庁】小林大輝
正：【法務】小林大輝

97号P.18、の「称号・六段以上合格者」欄で、小林大輝様の所属団体に誤りがありました。「警視庁」と記載しておりましたが、正しくは「法務」です。お詫びして訂正いたします。申し訳ありませんでした。



麻酔のお話し（1）

荻原 幸彦

1. はじめに

今や日本は世界でも有数の高齢化社会となり、人が長生きすればするほど怪我や病気にある機会が増えるのは道理というものであります。怪我や病気などの直接の原因を扱ってくださる先生（主治医）のお話しさどなたでも理解されるようですが、「あなたは全身麻酔での手術が必要です。」と言われますと、多くの人は「あれ、まあ。」となるみたいですね。「麻酔」って漠然とは知っていても正確なところは殆ど知られていないのが実情です。そこで現代の麻酔のあり方に関してご理解を頂ければと不肖の麻酔科医から3回に分けてお話しをさせて頂きます。

2. 麻酔という言葉の成り立ち

みなさんは麻酔という言葉の成り立ちをご存知でしょうか。じつは江戸時代後期に英語の「anesthesia」の訳語として杉田成卿（せいけい）という蘭学者によつて作られた言葉なのです。「麻」は「しびれる」「感覺を鈍くする」とこと意味しています。これを組み合わせて「麻酔」となり、知覚を鈍化することで痛みを和らげ、それに加えて患者さんの意識を低下させて楽にすることを指す言葉となつたのです。

3. 麻酔という言葉の使い方

このように麻酔という言葉には2つの意味が込められています。したがつて一般的に「痛みをなくす」場合は「麻酔をする（打つ）」「意識をなくす」場合は「麻酔をかける」というように別々な表現が使われています。「打つ」は子供達でも知つてゐる局所麻酔を注射して痛みをとることに由来し、「かける」という表現は積極的に意識をとる手段がエーテル麻酔、気化したジエチルエーテル（アルコールの一滴）を吸入させる方法から確立したことによるります。医学的な言い方をすると前者は「鎮痛」で、後者は「鎮静」となります。日常生活ではこの2つの性質を麻酔という一語で補つてゐるので混乱を招いても仕方ありませんね。もちろん、ここまで読み進まれた皆さんはもう大丈夫でしょう。

4. いよいよ全身麻酔ですが…

身体がいろいろな刺激を受けても寝た状態にあれば「全身麻酔」であると解釈されやすいですが、残念ながらそれほど単純ではありません。胃や大腸の内視鏡検査に代表される比較的強めの刺激を伴うような検査では「つらいところが分からないように麻酔をかけましようね。」と言葉をかけられることと想います。もうお分かりですね、この場合での麻酔は鎮静の意味で使われています。では鎮静と全身麻酔はどこが違うのでしょうか。大きく異なるのは鎮静では患者さんの呼吸は止めませんが、全身麻酔では筋弛緩薬という筋肉の収縮が起きないようにする薬を使用して呼吸運動を止めます。なぜわざわざ呼吸を止めるのでしょうか。それは手術の最中に患者さんが動いていてはうまく手術ができませんね、それどころか他の臓器や血管を傷つてしまふ危険性があるからです。このような理由で全身麻酔では人工呼吸が必要となるのです。

5. 全身麻酔の要素

さて、患者さんの自発的な動きを止めるところまで来ました。医学の世界では全身麻酔の三要素として1.「鎮静」、2.「鎮痛」、3.「筋弛緩」と挙げられています。お気づきでしょうか、ここでは鎮静が第一とされています。私が鎮痛を先に挙げたのは、身近な事柄をお話ししたほうが皆さんとの理解を得やすいのではと考えたからです。この効果はありましたでしょうか。現在では4.「有害反射の抑制」というものが加えられて四要素となっています。患者さんサイドから平たく言えば「意識なく、痛くなく、動くことなく、より安全に」手術を受ける状態になつた、これが全身麻酔なのです。

〈ちよつと一息・世界で初めての全身麻酔は?〉

世界初の全身麻酔による手術は1846年アメリカでウイリアム・モートンがエーテルを使用しての手術であるとされてきました。日本人の華岡青洲が「通仙散（つうせんさん）」別名「麻沸散（まふつさん）」という麻酔薬を使って全身麻酔下に乳がん摘出手術に成功していたことが確認されました。この経緯は有吉佐和子著「華岡青洲の妻」の題材となっています。これをもつて公益社団法人日本麻酔科学会では10月13日を「麻酔の日」と制定しており、世界初の全身麻酔下手術は日本で行われたと自負しています。

以上、全身麻酔の概略を少し遠回りしてお話ししました、いかにかはお役に立ちましたでしょうか。次回は麻酔の区分けと麻酔科医の業務についてお話しする予定です。

プロフィール

氏名	おぎはら ゆきひこ
年齢	68歳
出身学校	神奈川県横浜市
経歴	東京医科大学卒業後同大学大学院（麻酔学）に入学、その後東京医科大学病院麻酔科医局長等を経て東京医科大学麻酔科学分野（名称変更）臨床教授、定年退官後東京医科大学特任教授、本年度より八王子消化器病院麻酔科顧問。医学博士、日本専門医機構麻酔科専門医、公益社団法人日本麻酔科学会認定麻酔科指導医
剣道	鍊士七段 東京都剣道連盟医学委員会委員長
座右の銘	「以心打心」故・大林一郎先生（医師、剣道・居合道範士八段）より頂いた色紙の言葉です。「剣の道は心をもつて心を打つこと」と諭されました。自己流に「何事も心を用いて行わねば相手の心に響かない（理解されない）」と意証してから座右とし、自戒反省の礎としています。



居合道部会活動報告

居合道部会

会長 伊藤 繁男

令和6年度下半期（10月～3月）の事業実施内容は以下のとおりであり、前号と併せて、居合道部会1年間の活動報告とします。

- * 第2回実技講習会（エヌ・フォルタアリーナ八王子・1月）
 - * 第3回六・七段受審者講習会（北区滝野川体育館・1月）
 - * 第2回登録審査員研修会（北区滝野川体育館・1月）
 - * 第2回指導者講習会（北区滝野川体育館・1月）
 - * 二段・三段・四段・五段受審者講習会（東京武道館・3月）
 - * 第2回八段受審者講習会（東京武道館・3月）



第28回関東甲信越居合道大会試合風景

第121回京都大会での杖道演武

杖道部会

会長 小林 正明

全日本剣道演武大会（京都大会）は、武道を志す者にとつては、修練の成果を披露する晴れ舞台であり、また全国の諸先輩同好の士との貴重な交流の場でもあります。今年は、剣道を筆頭に、杖道、居合道、薙刀、各種形を含めて総勢3853名が参加しました。令和2年、3年とコロナ禍による開催中止、4年、5年は観戦者の制限と苦難

居合道部会が一般財団法人として再出発をして6年間、様々な行事の見直しをしてきましたが、本年度も令和6年度の実施により内容のある事業を目指します。

がありました。昨年より通常に復し、観戦制限を契機に全演武のYouTube配信が開始され、全国さらに世界中から画面を通じ観られるようになります。長い歴史と高い格式を維持しつつ、常に新たな進化も遂げていること、主催の全日本剣道連盟、主管の京都府剣道連盟に心から敬意を表したいと思います。

刀、杖道、ついで居合道の演武が行われるのが恒例で、皐月の薫風の中で行われることが多いのですが、今年は2日午前中、篠突く雨に新緑が洗われる中の演武となり、かえって集中力と静謐さが感じられました。

本大会における杖道演武の楽しみの一つは、全国を代表する指導者の方々が、時に都道府県剣連の枠を越え、地域を越えた仕打（杖と太刀）の組合せで演武されることで、注目を集めます。また、ご夫婦が杖、太刀の組合せで演武されることも珍しくなく、男女が同じ土俵で演武を競い合う杖道ならではの光景です。

他の武道の方々とも交流しつつ、優れた特性、特徴を持つ杖道の一層の普及、発展をめざしてまいりたいと思います。

支部活動報告

来年創立80周年を迎えます

台東区剣道連盟

理事長 倉澤 正

台東区剣道連盟は昭和21年、まだGHQの統制厳しい中、先輩諸先生方の尽力により創設されました。様々な困難もありました。

したが来年80周年を迎えることになりました。それも東京都剣道連盟をはじめ、各連盟の剣友の皆様のおかげだと感謝しているところです。連盟の目標は剣道を通じて地域の青少年の育成と、美しい日本の精神文化の継承です。現在18支部、約430名の会員はそれを胸に剣道の稽古に励んでいます。

地域の青少年の育成が大きな目標の一つですが、少子化や他の人気のあるスポーツなどの影響もあり、剣道を習う地域の小、中学生の数が減少しています。平成19年から東京都の「ジュニア育成地域推進事業」を活用して、小、中学生を対象としたジュニア育成講習会と指導者の審判



第2回倉澤CUP剣道大会

講習会を行い剣道の普及に努めていますが、子供たちの剣道人口を増やすという意味ではあまり効果が上がつていません。剣道界全体の悩みだと思いますので知恵を絞っていきたいと考えています。

昨今スポーツの指導者のパワーハラ、セクハラが問題視されており、「コンプライアンスの遵守」ということを盛んにいわれるようになりました。当連盟でも全剣連からの倫理に関するガイドラインに沿って研修会を行ったり、団体として規約等でチエックを行いました。益々多様化する社会において、周囲の厳しい目に応えていかなくてはいけないと考えております。

連盟の現状・リバーサイドスポーツセンター

毎週金曜日連盟会員稽古会（第2金曜女子稽古会）午後

6時半～

毎週火曜日区の開放日・誰で

も参加できる 午後6時半～
台東区剣道連盟剣道大会 6月
初心者の子供たちの演武もあり
墨田区連盟との交流大会（姉妹区大会）7月

区民体育祭剣道大会 10月
初心者の子供たちの演武もあり
高段者・高齢者大会（倉澤杯）

1月
ジュニア講習会年2回・小、中学生の剣道講習と指導員の審判講習

級審査会1回、三段以下審査会年2回

北区剣道連盟の取り組み

北区剣道連盟

理事長 賀集 映二

当北区剣道連盟は昭和27年（1952年）5月に創立し、今年で73年を迎えています。様々な歴史がありました。現在は剣道・居合道・杖道の三道を当連盟のなかで統括し、活動

居合道・杖道の会員はそれぞれに、人間形成・技術の向上・試合・昇段審査合格等を目標に日々精進しております。剣道・居合道・杖道は日本固有の文化であり、特に精神的な面をはじめ、礼儀作法、美しい所作などが感じられます。



小学生各団体稽古会

れ、見る者を感動させることができます。活動内容としては区内の試合、連盟の稽古会、遠出稽古会、各種講習会、北区剣道祭、剣道形、木刀による剣道基本技、ハラスメント、救急救命講習会等、様々な行事も盛りだくさんに行っています。



審判講習会

さて、昨今は皆様もご存知の通り、少子化の影響もありますが、三道の人口の減少傾向が顕著になっております。技術の向上や試合での成績も大切なことだと思いますが、裾野を広げ、より良いものを次世代に残し、伝えていく事も大切なことであると考えております。

当連盟は青少年のため、基本を重視した定期稽古会や強化稽古会を行っておりますが、特に在学先の区内中学校の剣道部が廃部となり、「剣道を学びたいが学べる環境がない」との多数の生徒の意見をもとに、「北区剣道連盟中学校剣道部」を創設し本年より活動を開始いたしました。

当連盟は「交劍知愛」の精神のもと、三道を通じた人間形成を目的とし、長年地域に根付いた活動を行ってきました。青少年の豊かな育成に貢献していくとともに、生徒、学校、地域社会、行政のかけ橋となるよう一層活動に取り組んでおります。



令和7年東京学連剣友連合会3月武者修行石巻会場

東京学連剣友連合会の新しい試み

**東京学連剣友連合会
理事長 藤野 靖**

暑さが強まる時期となりましたが皆様の熱中症対策は、いかがなされていらっしゃいますか。適切な水分補給と休憩が一番の効果ある対策でしょうか。

我々、東京学連剣友連合会は、令和6年に創設60周年を迎え、その目的に、「剣道の普及、振興に寄与すると共に会員相互の親睦を図り、学生剣道の健全なる発展に協力する。」と掲げており、令和7年3月末時点で



令和7年東京学連剣友連合会武者修行仙台会場

全国86大学、225名が登録会員として所属しております。

目的を達成するための事業として、定例稽古会のほかに、東京都学生剣道クラブと共に4月末に日本体育大学様の剣道場をお借りしての剣道講習会、5月末に東京都学生・女子学生選手権大会、11月に東京農業大学様

剣道場をお借りしての三段以下審査会を共催しております。12月には創立60周年記念第35回学連剣友剣道大会を東京武道館で開催し、外国大学チームを含め、全国89の大学から約1130名、23歳から80歳代の剣士に参加いただきました。今年3月の武者修行では、剣道を通して東日本大震災からの復興を目指されている宮城県剣道連盟、石巻市剣道連盟の皆様に受け入れていただき稽古のみでなく心の交流をすることができました。また大学授業で剣道を学ぶ学生向けに一級審査会を年間3回実施しております。

そして東京都剣道連盟の各種行事に参加協力する、国際交流事業を実施する、という内容を

実施しております。

令和7年4月に6年ぶりに役員改選があり、全日本実業団剣道連盟理事長の田口昌宏が会長となり、従来の学生剣道だけではなく実業団剣道とも更なる関係が深まることにより、「交剣知愛」が幅広く実現することが期待されます。

田口新会長の下、新しい動きとして、①各事業を「委員会」と名称変更し、副会長を基軸に会員のための「より細かい委員会活動の実現」を目指します。

②新たに「女子委員会」を設け、女子稽古会や女子会員の増加、女子学生との交流を一層促進します。③連盟の役員である女性理事・監事の比率を25%にするべく、女性役員を従来の1名から6名へ大幅に増員しました。以上のように、従来の良いところを伸ばし、時代に合わせた考え方の下、益々充実した剣道団体を作り上げていくプロセスにあるのが現状です。

事業概要ご紹介

東京都高体連剣道専門部

東京都高体連剣道専門部は東京都高体連の規約に基づき関係団体と連携し、都内高等学校および中等教育学校後期課程における剣道の健全な発展を図ることを目的としています。

その目的を達成するため、剣道の指導者講習会や剣道大会、段級位審査会の開催を行い、その他関係団体との連絡や剣道に関する調査及び研究を行っています。

今年度は東京都内400校以上、男女合わせて3000名以上が加盟登録し、各種剣道大会や審査会に積極的に参加しています。大会は関東高等学校剣道大会や全国高等学校剣道選抜大会の予選だけでなく秋季剣道大会や支部ごとの大会、さらに形大会なども実施される予定です。段級位審査会は年間3回予定され、その他普及指導講習会や武道系部活動合同稽古会（※）なども予定しています。各行事に多くの生徒や監督の先生方が参加さ

支 部 活 動 報 告

れ、大いに盛り上がっています。昨年度行われた全国高等学校剣道大会においては、東京都代表として男子は郁文館高等学校がベスト8、女子の淑徳巣鴨高等学校が決勝トーナメントに進出するなど、全国大会でも素晴らしい活躍を見せていました。上記の学校以外でも関東大会等で上位進出を果たしている学校も多数あります。今年度も多くの学校が東京都で切磋琢磨し、全

れ、大いに盛り上がっています。昨年度行われた全国高等学校

国大会等で活躍することを期待しています。

今後も東京都高体連剣道専門部は各種大会や審査会、講習会等を通じて高校生における剣道の健全な発展を図ります。

※剣道専門部加盟校によるリーグ戦形式の練成会および初心者講習会



インハイ予選優勝（男子団体）



インハイ予選優勝（女子団体）



大会案内

寛仁親王杯 第25回剣道八段選抜大会

日時：令和7年9月6日(土) 午後2時30分開会

場所：東京武道館 主催：一般財団法人東京都剣道連盟

第64回東京都剣道選手権大会

日時：令和7年9月6日(土) 午前9時開会

場所：東京武道館 主催：一般財団法人東京都剣道連盟



本誌の掲載記事の無断掲載および複写を禁ずる
印 刷 株式会社マルチプレス

編集長 西山 貢
編集委員 松本 高明・小沢 清・柳 徹
目黒 純治

第98号（令和7年7月7日発行）
発行人 千葉 嶋道
発行所 一般財団法人東京都剣道連盟
〒105-0004
東京都港区新橋四ノ二十二四ノ二
TEL 03-5405-1166
FAX 03-5405-1168
URL <http://www.tokyo-kendo.or.jp>

東京剣連だより

東京都剣道連盟の
ホームページ(HP)を
ぜひ、ご覧下さい
フレッシュな情報を提供しております
URL <http://www.tokyo-kendo.or.jp>
東京剣連・東剣連でも見ることができます

連盟案内

